

第 102 期

株 主 通 信

(中間報告書)

2025年 3 月 1 日から

2025年 8 月31日まで



株 式 会 社 歌 舞 伎 座

証券コード：9661

株主のみなさまへ

平素より株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今期は、松竹株式会社の創業130周年を記念して、襲名披露や三大名作の通し上演等、集客力の高い興行が続いております。

当社グループも歌舞伎座にお越しいただく多くのお客様にご満足いただけるよう格別で贅沢な劇場空間づくりと、歌舞伎座ならではの食やサービスの提供に努めております。

上半期の業績を下半期も維持するよう努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
安孫子 正

2025年11月

上半期の事業概況

今期は松竹株式会社創業130周年にあたり、5月、6月の八代目尾上菊五郎、六代目尾上菊之助襲名披露公演をはじめ、毎月古典や新作の人気公演が並び、来場者数も増加し、歌舞伎座も賑やかな上半期となりました。

当社グループにおきましても、これまで以上に一体感をもって経営改善にあたり、各事業において業績の向上に努めた効果が出てまいりました。特に、襲名披露記念関連の商品や弁当類の販売が予想を超える売れ行きとなり、利益も増大いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上高は1,788百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は216百万円（前年同期比74.1%増）、経常利益は239百万円（前年同期比55.5%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は186百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

事業別概況

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業では、襲名公演に合わせた協賛企業による劇場内ポスターケースの活用のほか、場内ショーケースの新規契約、外部テナントの賃料増額改定など、収益向上に繋がる施策を実施してきました。

施設面では、エレベーター監視盤整備やエスカレーター保全整備といった安全面を重視した営繕保守に加え、地下駐車場管制装置の更新に合わせて導入したキャッシュレス決済による利便性の向上、お客様用シャワートイレ斉交換、1階西側医務室周辺の壁面への手摺増設など、快適性や安心面へ考慮した諸工事を実施いたしました。

松竹株式会社にて運営する5階歌舞伎座ギャラリーに付属する「木挽町ホール」では、従来の公演やイベントと合わせ、今後需要が見込まれる貸館に対応できるよう、興行場としての営業許可申請に当社も施設管理者として参画し、更に名称も「歌舞伎座ホール」と改め、更なる集客向上を目指します。

引き続き利用者のみなさまの安全・安心、そして快適な環境を提供できるよう尽力してまいります。

以上の結果、当上半期の売上高は1,010百万円（前年同期比4.5%増）となり、営業利益は334百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

<食堂・飲食事業>

3階お食事処「花籠」では5月、6月の「襲名記念御膳」をはじめ、毎月演目に因んだ食材で季節感満載のお食事を提供し、大勢のお客様にご利用いただきました。また、お食事時間以外の有効活用として各種セミナーや落語の会などを行い、三部制公演時には恒例となりましたアフタヌーンティーを実施し、集客に取り組んでまいりました。

劇場各階ドリンクコーナーでは、猛暑の影響もあり、生ビール、スパークリングワイン、冷やし抹茶や冷やし甘酒などが人気となり、喫茶室「檜」でも俳優プロデュースの「かき氷」が好評を博しました。

お弁当処「やぐら」でも、各種折詰弁当を中心に毎月趣向を凝らしたバラエティー豊かなメニューで売上を伸ばすことができました。今後も歌舞伎座タワーのオフィスワーカーや外国の方にもお楽しみいただけるお弁当を取り揃えてまいります。

また、銀座の歩行者天国を盛り上げるイベントの「ゆかたで銀ぶら2025」に歌舞伎座として初めて飲食の屋台を出店し、地域貢献にも努めました。

今後も様々なお客様にご満足いただけるよう、継続的なモニタリングも活用し、販路拡大を推進してまいります。

以上の結果、売上高は389百万円（前年同期比38.3%増）、営業利益は39百万円（前年同期は2百万円）となりました。

<売店事業>

売店事業におきましても、来場者数の増加に伴い、上半期すべての月で安定した売上と利益を残すことができました。

劇場1階のお土産処「木挽町」では3月の「仮名手本忠臣蔵」、5月、6月の襲名披露公演、7月の「鬼平犯科帳」、8月の「火の鳥」などの人気の演目や、その土地に因んだ商品とともに、既存の人気商品「歌舞伎揚」や「レインボーラムネ」などの売上も順調に伸ばすことができました。また、定期的に東京、京都などの有名老舗の和菓子などを数量限定で販売し、ご好評いただきました。

木挽町広場ではご観劇以外のお客様も視野に、幅広いジャンルの商品を揃えた店舗運営を行い、人気の「ねこ展」や、有名観光地の物産展などの催事・イベントを定期的に開催し、集客に努めました。増加傾向にある外国人旅行者向けにインバウンドコーナーも設置し、歌舞伎座ならではのマグネット、絵葉書などの人気商品も取り揃え、お土産売場の賑わいも演出いたしました。

一方、販路拡大施策として、地方の大手商業施設や歌舞伎公演が開催される劇場に出店し、売上を伸ばしました。

更に、公式LINEやX、Instagram等のSNSを活用し、木挽町広場の催事、地方出店、商品等の最新情報を発信するなど、広報戦略にも力を入れ、「歌舞伎座オンラインストア」等のインターネット販売分野でも、お客様に快適にご利用いただける利便性の高いサイト運営を目指し取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は388百万円（前年同期比31.4%増）、営業利益は91百万円（前年同期比85.5%増）となりました。

連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目	2025年2月期	2026年2月期 (中間期)	科 目	2025年2月期	2026年2月期 (中間期)
資産の部			負債の部		
流動資産	2,188,298	2,578,919	流動負債	745,073	971,147
固定資産	22,160,249	23,292,208	固定負債	12,310,369	12,624,257
有形固定資産	13,158,401	12,988,751	負債合計	13,055,443	13,595,405
無形固定資産	2,632,721	2,630,144	純資産の部		
投資その他の資産	6,369,126	7,673,312	株主資本	9,364,370	9,490,511
資産合計	24,348,548	25,871,127	その他の包括利益累計額	1,928,734	2,785,210
			純資産合計	11,293,105	12,275,721
			負債純資産合計	24,348,548	25,871,127

連結損益計算書

（単位：千円）

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科 目	2025年2月期 (中間期)	2026年2月期 (中間期)	科 目	2025年2月期 (中間期)	2026年2月期 (中間期)
売上高	1,543,696	1,788,008	営業活動によるキャッシュ・フロー	214,933	482,212
売上原価	1,149,899	1,301,015	投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,790	△43,602
売上総利益	393,796	486,993	財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,494	△60,938
販売費及び一般管理費	269,147	270,026	現金及び現金同等物の増減額	132,648	377,671
営業利益	124,649	216,966	現金及び現金同等物の期首残高	1,918,452	2,034,520
営業外収益	33,378	25,517	現金及び現金同等物の中間期末残高	2,051,100	2,412,191
営業外費用	3,950	2,899			
経常利益	154,078	239,583			
税金等調整前中間純利益	154,078	239,583			
法人税等合計	39,902	52,844			
中間純利益	114,175	186,738			
親会社株主に帰属する中間純利益	114,175	186,738			

会 社 情 報 (2025年8月31日現在)

商 号	株式会社歌舞伎座
設 立	1949年11月
資 本 金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株 主 数	6,027名
公告掲載URL (プレス等開示情報)	https://www.kabuki-za.co.jp/annai (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、官報にて行います)
事 業 年 度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基 準 日	定時株主総会の議決権、期末配当：2月末日 (中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人 同 連絡先	みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く 9:00~17:00
役 員	名 誉 会 長 大 谷 信 義 代表取締役社長 安孫子 正 常 務 取 締 役 田 中 智 明 取 締 役 小 平 健 (社外取締役) 鈴 木 太一郎 (社外取締役) 常 勤 監 査 役 長 尾 卓 史 (社外監査役) 監 査 役 大 谷 二 郎 井ノ上 正 男 (社外監査役)

株主優待のご案内

優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（１・２階席）

株主優待基準日・期間

株主優待基準日	優待対象期間
毎年２月末日	６月公演～１１月公演分
毎年８月３１日	１２月公演～翌年５月公演分

優待基準

所有株式数	６ヶ月間優待枚数
150株～	1枚
450株～	3枚
750株～	3枚
1,000株～	4枚
1,500株～	6枚
2,000株～	8枚
3,000株～	12枚
5,000株～	18枚

} 「150株～、450株～」は年間枚数となります



株 式 会 社 歌 舞 伎 座

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075

